第48回 まちづくり研究セミナー

JIA建築展 vol.20・日韓合同学生ワークショップ

「小さくて大きな都市計画」

報　告　書

2018.12

公益社団法人　日本建築家協会　九州支部　北福岡地域会

主催者挨拶

平素より、幣会の活動に御理解と御協力を賜り、御礼申し上げます。

JIA北福岡地域会が、1999年より、継続開催してきた建築展が、今年は20回目を迎えました。毎年、試行錯誤しながら、手塩にかけて育てて来た事業であり、我が子の成人を喜ぶような想いでもあり、これまで継続して開催を続けて来る事ができましたのも偏に、北九州市、日本、韓国の先生方、参加いただいた学生の皆様、歴代の講師の先生方、建賛会の皆様、その他多くの関係者の皆様のおかげと、感謝申し上げます。

今年は、記念大会でもあり、通常の建築展に式典を加え、下記の4つの事業を柱に構成させていただきました。

・ 日韓合同学生ワークショップ
・ セミナー
・ JIA建築展20回記念式典
・ パネル展

※ 日韓合同学生ワークショップのみ、第48飼回まちづくり研究セミナー対象事業。

例年以上の事業である事が当初より予想されたため、今年は実行副委員長を1名増やし、小原実行委員長、金子、安東副実行委員長を中心に準備を整え、開催させていただきましたので、ここに活動の報告をさせていただきます。

又、来期以降も、幣会の活動に御理解と御協力を賜りますよう御願い致します。

公益社団法人 日本建築家協会 九州支部 北福岡地域会
地域会長 松島 逸人

＜ 建築展20・日韓合同学生ワークショップ＞

■　主催・共催

◇　主催　まちづくり研究セミナー事務局

　　　　　公益社団法人 日本建築家協会　九州支部　北福岡地域会

◇　共催　北九州市

■　開催目的

北九州市とその周辺の建築家で構成されている北福岡地域会では、建築・まちづくりを通して社会貢献する活動の一環として、北九州周辺地域の大学と「建築文化及び友好・交流についての協定」を結んでいる韓国の大学との日韓合同学生ワークショップを毎年開催しています。

講師によるセミナーの開催や様々な地域にある建築的課題に取り組んで作り上げる課題作品（ワークショップ）を通じて、日韓の建築文化の違いを肌で感じてもらいながら、国際感覚を持った次世代を担う建築家の育成や、建築文化の創造・発展に貢献する事を目的としています。

JIA 九州支部 北福岡地域会　建築展実行委員会

■　期　間　2018年11月2日（金曜日）～11月4日（日曜日）　※研修施設に全員泊まり込みの合宿形式

　　　　　2018年12月2日（日曜日）　※パネル展のみ後日開催

■　会　場

日韓合同学生ワークショップ	：	北九州ハイツ（福岡県北九州市八幡西区的場町1－1）
同上　クリティーク	：	みなとハウス（福岡県北九州市門司区東港町6－72）
JIA建築展20回記念式典	：	ホテルクラウンパレス北九州（2016年JIA25年建築登録） （福岡県北九州市八幡西区東曲里町3－1）
パネル展	：	JR門司港駅　（福岡県北九州市門司区西海岸一丁目5－31）

■　講　師

近藤　哲雄

近藤哲雄建築設計事務所

JIA2017年新人賞受賞

受賞作：中出邸（石川県白山市）

馬場　兼信

ビーツーエーアーキテクツ株式会社　一級建築士事務所

JIA2017年新人賞受賞

受賞作： 東松山農産物直売所（埼玉県東松山市）

■参加者　□　ワークショップ参加大学（発表順）

九州工業大学	釜山大学（Aチーム）
北九州市立大学	釜山大学（Bチーム）
九州職業能力開発大学校	釜慶大学（Aチーム）
九州産業大学	釜慶大学（Bチーム）
近畿大学	東亜大学
日本文理大学	

※9大学11チーム　（日本：6大学6チーム，韓国：3大学5チーム）

□ 大学教授

尾道　建二
元九州共立大学
WSアドバイザー

岩下　陽一
元九州職業能力開発大学校
WSアドバイザー

佐久間　治
九州工業大学
JIA北福岡地域会会員

福田　展淳
北九州市立大学
JIA北福岡地域会会員

益田　信也
近畿大学

黒木　宏之
九州職業能力開発大学校

菅　　雅幸
日本文理大学

近藤　正一
日本文理大学

Yoo Jae Woo
釜山大学

Cha Youn Suk
東亜大学

Jihwa Roh
釜慶大学

Homg Jung Howan
新羅大学
特別講師兼通訳

■　参加数

延べ人数	345名
11月2日（金曜日）	79名
11月3日（土曜日）	129名
	30名（JIA20回記念式典）
11月4日（日曜日）	96名
12月2日（日曜日）	11名

■実行委員

（地域会長）	松島　逸人	（実行委員長	小原　光晴
（副会長）	杉野　友紀	（副委員長）	金子　英造
	戸村　一樹		安東　崇夫
（幹事）	三迫　靖史	（実行委員）	浅田　典生
	永澤　正哉		加藤　史衛
	塩釜　直人		高濱　和久
	佐久間　治		古森　弘一
（相談役）	服巻　良樹		松岡　伸二
	熊谷平一郎		満井　輝吉

（公社）日本建築家協会　北福岡地域会

■ ワークショップ1／課題説明～各チーム発表～製作指導

日　時　2018年11月2日（金曜日）　14:00 ～ 18:15

会　場　北九州ハイツ 1階 鳳凰

参加数　79名 （内学生55名）

課題説明　近藤 哲雄 氏（近藤哲雄建築設計事務所）
馬場 兼信 氏（ビーツーエーアーキテクツ株式会社 一級建築士事務所）

今年は、北九州市制55周年でもあり、未来志向の課題が求められた。我々は、北九州市の観光
でもある、門司港レトロ地区に着目した。平成初期に開発された同地区は、昨今のインバウンドの
も大きく、国内外からの観光客が集まり、休日は賑わいをみせている。又、顔でもあるJR門司港駅
5年の歳月をかけての改修工事を終え、来春にはその姿を現す予定である。又、町中心の近く海
に、新しく温浴施設ができる事が発表され期待も高まる。我々は、未来の門司港の姿を共に考え、
提案してもらう事にした。

又、建築は、向う三軒両隣を考える学問であり、日本と韓国の学生が一堂に会し、同じ課題に取
むという、このワークショップの特性を最大限活かすべく、今回は、敷地をある場所に特定せず、門
地区を、Aエリア～Dエリアの4つのエリアに分け、各エリアに日韓の大学が混在して所属するようエ
分けを行った。各チームは、そのエリア内で任意に敷地を選び提案を考えて持ち寄る。当日、同じ
エリアの他チームと案の意見交換をし、隣接する他チームとの関係性を調整しながら、最終的には
特色ある各エリアの提案を行ってもらう事にした。

又、まちづくりはハードだけでなく、ソフトの提案も大切である。各チームに、ある仮想の1日の
門司港地区での1日の楽しみ方の提案もしてもらう事にした。

以下、今年の課題文とルールである。

テーマ　「小さくて大きな都市計画」

現在、日本では東京周辺のみで人口が増加し、その他の地域では人口減少が加速し始めてい
新しいタイプの都市化や空洞化などがあちこちで展開する複雑な状況の中で、私たちはどのような
役割を果たせるのだろうか。

一方で、海外からの観光客は増加傾向にあるという報告があり、さらに移民に対する態度や、より
広い視点での地域の連携の仕方等が問われている。

このような背景を共有した上で、この門司港エリアを考察し、ありうべき姿を皆で描いてみたい。
全体が産業遺構ともいえる場所なので、既存の資源を活かす事が提案の中心になると思われるが
より大きな歴史的時間や地政学的な過去現在未来の状況にも目を向けてみてほしい。
なお、各エリアの中で設計する対象を何とするかは自由だが、建物一棟や家具だけで完結した
ものに留まらず、なるべく開放的で領域を横断していくような提案を、隣接エリアや全体に想いを
馳せながら検討してほしい。

設定した4つのエリアは面的な区域でも街区でもなく、一粒の建物でもない。これは従来の都市
計画家が扱ってきた単位とも建築家が扱ってきた単位とも違う。また、各エリアを各チームが個別に
デザインして持ち寄り、議論し統合していくわけだが、これもトップダウンでもボトムアップでもなく
従来の計画手法とは一線を画した方法である。

「中間的まとまり」を単位とした「偶発と調整」による小さくて大きな都市計画。参加者の皆さんと一緒に建築、都市、時間への新しいアプローチを垣間見ることを楽しみにしています。

※　今年のWSは、次の構成とルールで開催します。

◇　構成

本課題の計画敷地は、門司港内に与えられた4エリアの一つに割り当てます。各エリアは約3校のチームで構成します。与えられたエリア内で自由に設定した敷地で、課題文に対する回答として建築作品を制作してください。

WS初日に、各チームが作ってきた作品（パネルと模型等）を持ち寄って発表してもらいます。引き続き、所属する各エリアごとで分かれ、同一エリア内の作品（提案）を統合し、エリアごと提案としてまとめてもらいます。

最終的に、各チームごとのエリアを中心に門司港の一日の過ごし方の提案（パネルとパワーポイント）して下さい。

最終日には、上記の各エリアの提案と、門司港エリア全体の一日の過ごし方の2つを、各チームごとに発表してもらいます。

◇　提出内容

WS初日に持参する成果品
- 1/500の模型（作品対象建物と、その周辺）
- パネル（A1横使い。枚数は自由）
- その他の縮尺の模型は自由
- 動画等の表現は自由

WS最終日の追加成果品
- パネル（A1横使い。枚数は自由）
- パワーポイント

※課題の資料は弊会のfacebookより適宜DLしてください。

◇　参加校エリア分け

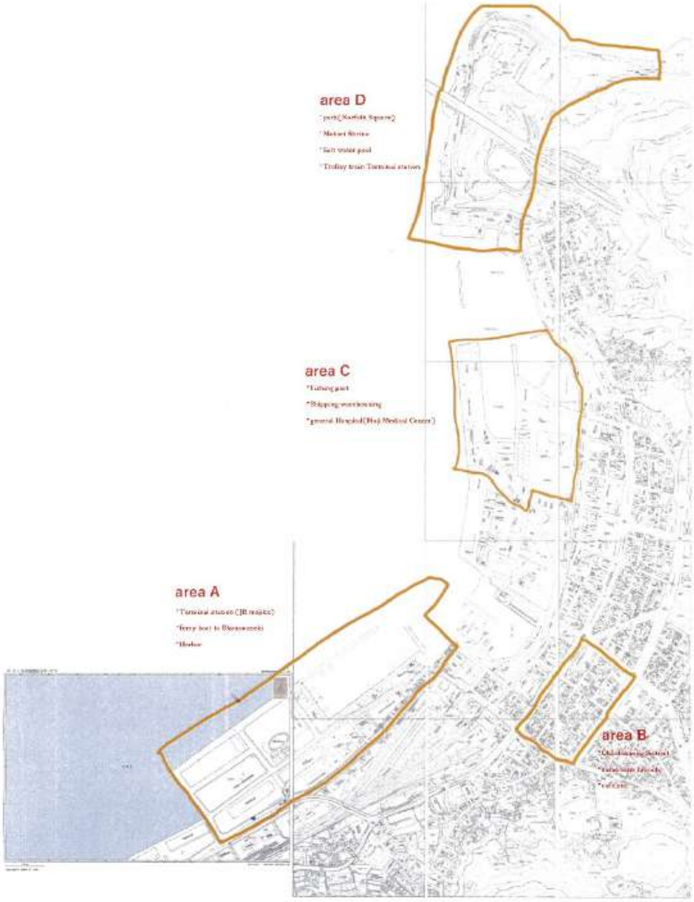
・Aエリア
近畿大学
釜山大学（Bチーム）
釜慶大学（Aチーム）

・Bエリア
日本文理大学
釜慶大学（Bチーム）

・Cエリア
北九州市立大学
九州産業大学
東亜大学

・Dエリア
九州工業大学
九州職業能力開発大学校
釜山大学（Aチーム）

※学校の授業の関係等で、九州工業大学、日本文理大学は初日欠席



門司港駅。現在改修工事中。
longitude latitude　33.945876, 130.961539

駅前交差点より、関門海峡をのぞむ。
longitude latitude　33.945666, 130.961642

舟乗り場前広場から、南を見る。
longitude latitude　33.945989, 130.960852

舟乗り場。対岸は山口県下関市。
longitude latitude　33.946043, 130.961290

海沿いより、北側を見る。黒い建物はレトロハイマート。
longitude latitude　33.944899, 130.958825

左側は大連航路上屋、右側は海峡ドラマシップ。
longitude latitude　33.944621, 130.958592

駅前交差点より、南側を見る。
longitude latitude　33.945876, 130.961539

左写真を南に進んだ場所より、南側を見る。
longitude latitude　33.945239, 130.961041

同じ場所より北側を見る。正面は門司港ホテル。
longitude latitude　33.945239, 130.961041

エリアーＡ　現況写真（ＡＲＥＡ－Ａ　Ｓｔａｔｕｓ　Ｐｈｏｔｏ）

エリアA現況写真

桟橋通り交差点より、国道３号線沿いに北側を見る。
longitude latitude　33.944418, 130.963976

桟橋通り交差点より、東側を見る。
longitude latitude　33.944418, 130.963976

清滝四丁目交差点より、北側を見る。
longitude latitude　33.943698, 130.965800

栄町交差点より、西側を見る。
longitude latitude　33.945679, 130.967481

錦西橋交差点より、国道３号線沿いに南側を見る。
longitude latitude　33.946168, 130.965622

栄町商店街の東側路地の北側半分。市場や小売店。
longitude latitude　33.945832, 130.966853

栄町商店街の東側路地の南側半分。夜は飲み屋街。

栄町商店街　北側入口。
longitude latitude　33.946415, 130.966555

栄町商店街。アーケードと一部シャッター商店街。
longitude latitude　33.945185, 130.965499

エリアーＢ　現況写真（ＡＲＥＡ－Ｂ　Ｓｔａｔｕｓ　Ｐｈｏｔｏ）

エリアB現況写真

円司メディカルセンターの南側を見る。
longitude latitude　33.950115, 130.965222

トロッコ列車の線路と遊歩道を、門司港駅に向かって見る。
longitude latitude　33.952214, 130.965754

現在は、倉庫街が広がっている。
longitude latitude　33.951710, 130.964529

第２舟溜りを西側へ向かってみる。右側は布刈地区。
longitude latitude　33.952211, 130.965454

第２舟溜りを西側へ向かってみる。
longitude latitude　33.952535, 130.965834

第２舟溜りを北側へ向かってみる。
longitude latitude　33.952319, 130.965818

ノーフォーク広場より、第２舟溜りを南側へ向かってみる。
longitude latitude　33.956884, 130.963199

ノーフォーク広場駅より、遊歩道を南側へ向かってみる。
longitude latitude　33.956511、130.963959

ノーフォーク広場より、第２舟溜り全景。
longitude latitude　33.956866, 130.963303

エリアーC　現況写真（AREA－C　Status　Photo）

エリアC現況写真

遊歩道より布刈地区を見る。
longitude latitude　33.956071, 130.964088

ノーフォーク広場駐車場。
longitude latitude　33.957042, 130.962312

ノーフォーク広場。対岸は下関市。
longitude latitude　33.957141, 130.961447

布刈神社。対岸は下関市。
longitude latitude　33.960217, 130.962361

元布刈山荘があった場所。現在は駐車場。
longitude latitude　33.956691, 130.969323

元布刈山荘があった場所からの、市街地全景。
longitude latitude　33.956804, 130.969618

布刈山公園から、関門海峡及び関門橋を見る。対岸は下関市。
longitude latitude　33.957952, 130.967042

関門トンネルの人道入口。
longitude latitude　33.961370, 130.962674

トロッコ列車終点の、関門海峡めかり駅。
longitude latitude　33.960658，130.967271

エリアーD　現況写真（AREA－D　Status　Photo）

エリアD現況写真

日本建築家協会九州支部
J I A

日本建築家協会九州支部
J I A

全チームの持参した案と状況を確認。講師と実行委員会で、全てのチームが、所属エリアで、協同作業をするのは困難と判断し、例年通り、講師が各チームを指導し、完成度を高める方式に変更した。

■ 日韓学生の交流会

日　　時　　2018年11月2日(金曜日)　　19:00 ～ 20:30

会　　場　　北九州ハイツ 2階 鶴・亀の間

参 加 数　　79名 (内学生55名)

概　　要　　日本と韓国の参加先生及び学生が、2泊3日で、同じ場所で、同じ時間を共有するための、両者のコミュニケーションの機会である。途中で、自己紹介等を入れながら、普段交流のない他校や、他国の文化に触れ合い、交流を図った(ノンアルコール)。

大学の先生方は、毎年、来日いただき、今年も再会できた喜びを確かめ合い、学生は、3日間の健闘を称えあった。又、当初から指導いただいている、尾道先生、岩下先生にも登壇いただいた。今年は、少しでも御互いの言葉の壁を乗り越えるべく、通訳のボランティアの方々にも御協力いただきました。

■ セミナー

日　　時　2018年11月3日(土曜日)　　9:30 ～ 12:00

会　　場　北九州ハイツ 2階 老松・賀茂の間

参 加 数　129名 (内学生83名)

概　　要　今年の講師を務めていただいている先生方は、昨年度のJIA新人賞を受賞された御2人です。今年も、両先生によるセミナー(講演会)を開催しました。昨年始めて、韓国の先生、学生達にも聴いていただき、大変好評だったので、通訳も交えて開催した。

先に、近藤哲雄先生に、「いくつかの形式、物事としての建築」という題目で御講演いただいた。国内外の、過去の作品から現在進行中のプロジュエクトを交え、様々な角度から建築についての御話を伺った。

次に、馬場兼信先生に、「建築と環境」という題目で御講演いただいた。受賞作である、東松山農産物直販所を中心に、その構成や組み立て、意義等々、先生の建築についての考え方を伺った。毎年、その時々の、最新の建築への切口を、肌で感じてもらっている。そして、その多くが後の建築文化の主流となり、このセミナーも、多くの方々にその意義と価値を広く認識、評価していただいている。

■ ワークショップ／制作指導

日　　時　2018年11月3日(土曜日)　　　13:00　～　20:30

会　　場　北九州ハイツ　1階　鳳凰

参 加 数　129名　(内学生103名)

制作指導　近藤　哲雄　氏(近藤哲雄建築設計事務所)
馬場　兼信　氏(ビーツーエーアーキテクツ株式会社　一級建築士事務所)
各大学教授、JIA会員

概　　要　昨日、講師の先生方から御指導いただいた内容を基に、明日の発表(クリティーク)へ向けて、考え、修正し、準備を整えます。

又、昨年は、大分地域会から、JIA会員の参加をいただきましたが、今年も九州内の他県から、JIA会員が応援に駆けつけてくれました。昨日のWS初日は、宮崎地域会の越山会長が、今日からは、鹿児島地域会の宇都会長にも参加いただきました。

この事業が、この北福岡地域会のみならず、広く認識されて来ている事を感じます。

■ JIA建築展20回記念式典

日　　時　　2018年11月3日(土曜日)　　　　　　19:00　～　20:30

会　　場　　ホテルクラウンパレス北九州　11階　バンケットルーム

参 加 数　　37名　(内WS参加学生0名)

概　　要　　1999年に、初めて開催された建築展が、今年20回目を迎えました。当時、正に0からのスタートでした。これまでに、この事業に携わっていただき、御尽力いただだいた皆様にお集まりいただき、これまでの20年を共に振り返ると同時に、これまらの未来について語り合える機会を企画しました。

この事業の生みの親でもある幣地域会の鈴木元代表幹事をはじめ、歴代の代表幹事(公益社団法人化以降は地域会長)の皆さん、日本と韓国の橋渡しでもある尾道先生、そして、韓国でこの事業を御引き受けいただき、導いていただいた李先生は、現在は退官されていたが、この式典のための招待をお受けいただき、来日、御参加いただきました。又、創世記より御指導いただいている岩下先生、今回参加いただいている日本及び韓国の大学の先生方、今年の御2人の講師の先生にも御参加いただきました。

そして、継続して共催をしていただきました北九州市建築指導部より爐元課長様、いつも我々の活動に御理解と御協力をいただき、御支援してくださる建賛会より、秋本会長、金氏副会長、高尾副会長の御3方、JIA九州支部の川津支部長にも御参加いただきました。

皆様から御祝の御言葉をいただきました。幣会も、これまで御尽力いただだいた、日本と韓国の先生方(今回参加できなかった先生も含め)に、幣会を代表して、鈴木元代表幹事より、感謝のメッセージを刻んだクリスタル製の盾を贈呈させていただきました。

日本建築家協会九州支部
J I A

建築展

J I A

日本建築家協会九州支部

日本建築家協会九州支部
J I A

日本建築家協会九州支部
J I A

■ クリティーク

日　　時　2018年11月4日（日曜日）　　　　　　　10:00　～　15:30

会　　場　港ハウス　2階　多目的ホール

参 加 数　96名　（内WS参加学生103名）　他一般市民、観光客等

講　　評　近藤　哲雄　氏（近藤哲雄建築設計事務所）
馬場　兼信　氏（ビーツーエーアーキテクツ株式会社　一級建築士事務所）
各大学教授、JIA会員

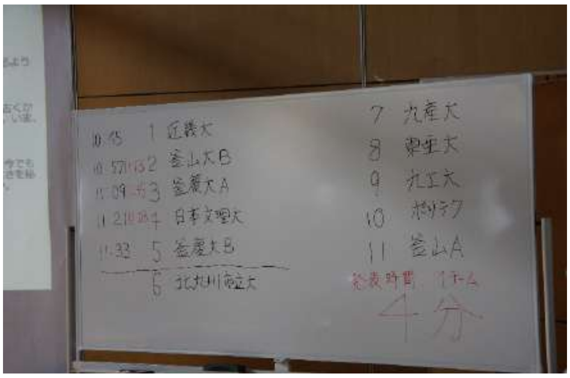
概　　要　今年の課題の敷地は北九州市門司区の門司港レトロ地区である。幣会は公益社団法人として、広く、1人でも多くの市民や観光客の皆さんに、学生が提案するアイデアを見て、聴いて、触れていただき、皆さんと共に建築やまちづくりを考える機会となれば、そして、学生さんには、広く多くの方々の前で自分達の提案を発表できる機会を提供したい、そして、我々の活動を知ってもらいたい。との考えより、実際に町に出て、多くの市民や観光客の皆さんの前で発表する事を企画しました。行楽シーズンの連休でもあり、会場周辺は、大変多くの人々で賑わっていました。

今年も、通訳を交え、各チームが、自分達で考えて来た事、今回学んだ事を、模型やパネル、パワーポイントや一部動画も交えながら、自分達の考える未来の門司港レトロについて発表し、講評を受けました。

最後に、各賞が発表されました。今回受賞されたチームは下記の通りです。

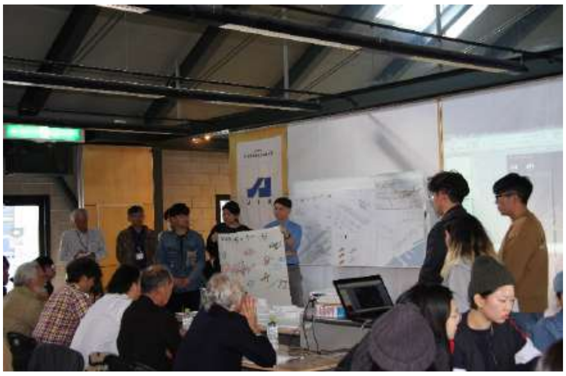
・近藤賞：釜山大学Bチーム
・馬場賞：東亜大学
・JIA賞　：北九州市立大学
・まちづくりセミナー賞：釜慶大学Bチーム

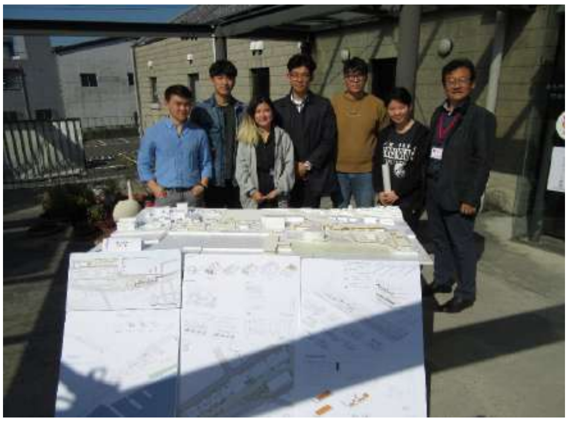
各賞受賞の評価ポイントと、全体講評があり、今年の建築展のクリティークを無事終了した。


1 近畿大
2 釜山大B
3 釜慶大A
4 日本文理大
5 釜慶大B
6 北九州市立大
7 九産大
9 九工大
10 ポリテク
11 釜山A
発表時間 1チーム
4分

□近畿大学

□釜山大学Bチーム



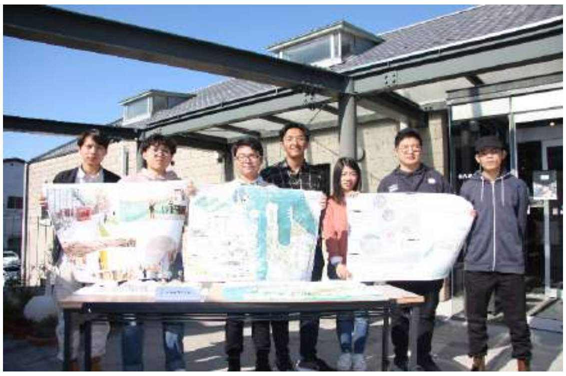


□釜慶大学Aチーム

□日本文理大学

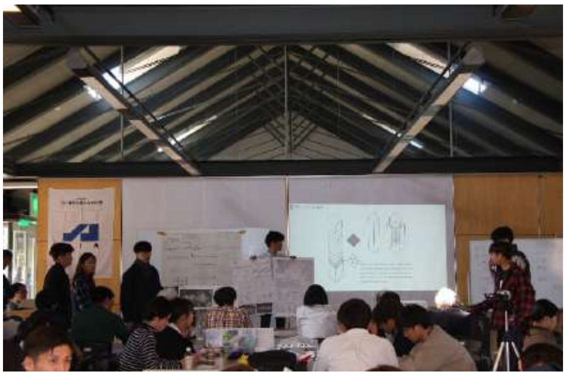
□釜慶大学Bチーム

□北九州市立大学

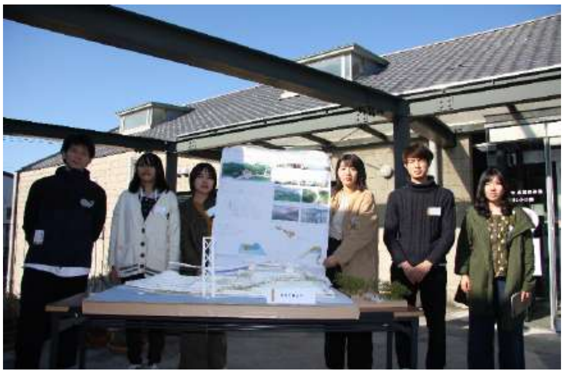


□九州産業大学

□東亜大学

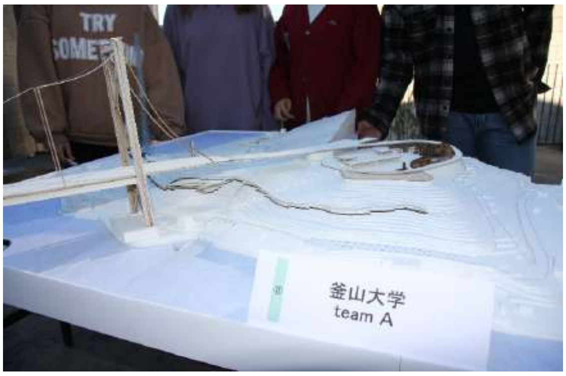


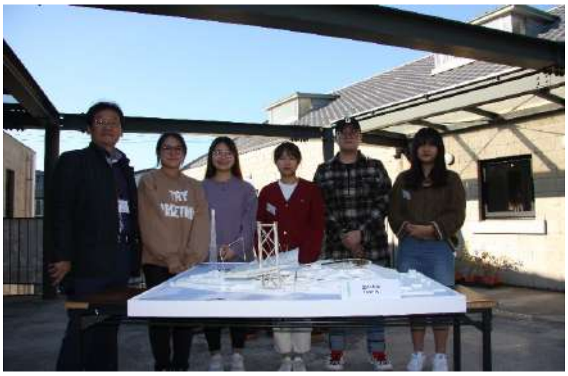
□九州工業大学



□九州職業能力開発大学校

□釜山大学Aチーム





□全体講評

□表彰

JIA賞：北九州市立大学

まちづくりセミナー賞：釜慶大学Bチーム

近藤賞：釜山大学Bチーム

馬場賞：東亜大学

□閉会式

□解散

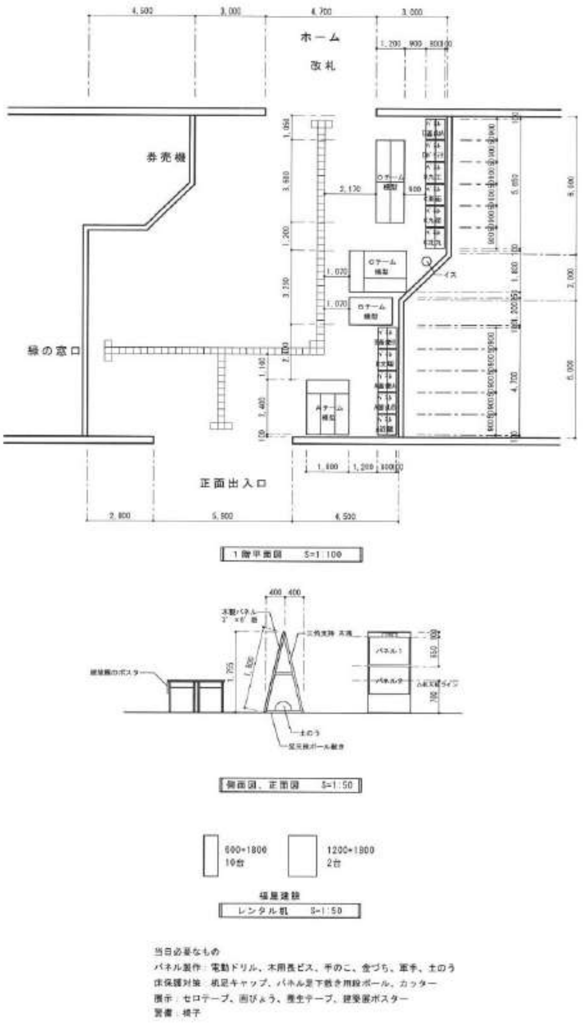
皆さん、3日間、お疲れ様でした！
気をつけて御帰り下さい。

■ パネル展

日　　時　2018年12月2日（日曜日）　　　8:00　～　18:00

場　　所　JR門司港駅

参 加 数　11名　（内WS参加学生0名）　他一般市民、観光客等

概　　要　門司港地区の顔でもある、JR門司港駅。5年の改修工事を終え、11月10日に、部分開業した。今回は、JR九州様に御協力いただき、今秋のホットスポットで注目度の高い門司港駅をお借りして、建築展での作品を展示した。

終着駅でもある当駅は、改札口を抜け、多くの市民や、観光客が、パネル展会場を通過する。休日でもあり、多くの方が、普段目にする事のない、建築模型やパネルに見てくださった。
又、市民の方にも、どの案が魅力的かを投票していただいた。